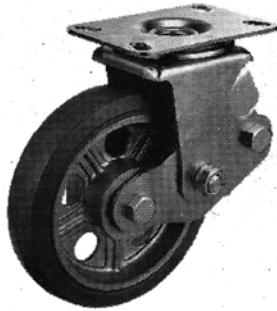


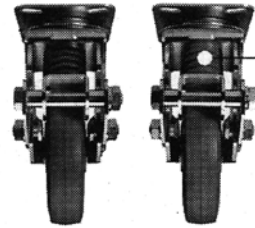
ユーエイキャスター

けん引用クッションキャスターを新発売



けん引用クッションキャスター「SKY-2型」

衝撃吸収スプリング



（株）ユーエイキャスター（大阪府東大阪市、雄島耕太代表取締役社長）は5月1日から衝撃・振動に強い「けん引用クッ

シオンキャスター「SKY-2型」は運搬物への振動や衝撃を吸収するスプリングを内蔵。走行時、路面の凹凸があってもスムーズな運搬を可能にし、振動の影響を受けやすい機器や、荷崩れを防ぎたい重量物などのけん引運搬に最適なキャスター。特長は次の通り。

● 蓄積した走行安定性のノウハウを生かし、けん引運搬用に最適な「耐摩耗性ゴム車輪」を新開発。耐摩耗性ゴムの採用により長時間の走行でも摩耗が少なく長寿命化を実現するとともに、床面保護に優れたグリーンゴムを追加ラインアップした。グリーンゴムは従来のゴム（黒色）に比べタイヤ痕がつきにくい利点がある。販売価格はユーザー末端価格8000〜1万3000円前後を想定。年間販売予定台数は2万台（2017年度）。問い合わせは同社営業部、大阪支店（電話06-6747-5618）、東京支店（電話03-5816-1155）まで。

衝撃・振動に強い「SKY-2型」

「SKY-2型」を新発売する。これまで重量物の運搬には路面の凹凸（おこづつ）による運搬物への衝撃影響を軽減したいとの要望が多々あった。また、走行時に伝わる振動・衝撃は運搬物だけでなく、台車やその足回りの車輪に大きな負荷がかかり、破損や摩耗などでキャスター寿命が短くなるという課題があった。今回発売する新製品はこのような問題を解消する機器として期待が高まっている。新商品、けん引用クッションキャスター「SKY-2型」は運搬物への振動や衝撃を吸収するスプリングを内蔵。走行時、路面の凹凸があってもスムーズな運搬を可能にし、振動の影響を受けやすい機器や、荷崩れを防ぎたい重量物などのけん引運搬に最適なキャスター。特長は次の通り。

性能と使いやすさ更に向上

△ 衝撃をやわらげる「クッション性能」△ 内蔵された「衝撃スプリング」は、走行路面の凹凸から伝わる衝撃を従来の約5分の1まで低減（同社従来品比）し、運搬物へのダメージを抑える。また、様々な積載荷重に対応するため内蔵スプリングを2種類ラインアップした。運搬物に合わせた設定荷重から最適

△ 衝撃をやわらげる。新設計の軸受構造は回転精度に優れたアルミダイカスト製ホイールで車輪の振れが大幅に低減でき騒音も少なくなっている。

△ 長寿命を実現する「耐久性」△ 内蔵された「衝撃吸収スプリング」によって車輪への負荷が低減、タイヤの摩耗が少なく、高速けん引時に車輪が細かく振れる「シミー現象」の発生も抑えることができた。同社ではさらに繰り返し走行実証試験を実施。蓄積した走行安定性のノウハウを生かし、けん引運搬用に最適な「耐摩耗性ゴム車輪」を新開発。耐摩耗性ゴムの採用により長時間の走行でも摩耗が少なく長寿命化を実現するとともに、床面保護に優れたグリーンゴムを追加ラインアップした。グリーンゴムは従来のゴム（黒色）に比べタイヤ痕がつきにくい利点がある。販売価格はユーザー末端価格8000〜1万3000円前後を想定。年間販売予定台数は2万台（2017年度）。問い合わせは同社営業部、大阪支店（電話06-6747-5618）、東京支店（電話03-5816-1155）まで。

| | クッションキャスター（自在） | クッションキャスター（固定） |
|------|---|----------------|
| 型名 | SKY-2S | SKY-2R |
| 車輪径 | φ150mm / φ200mm | |
| 取付高 | 193mm~183mm (φ150) / 246mm~236mm (φ200) | |
| 車輪素材 | ゴム、耐摩耗性ゴム、耐摩耗性ウレタンから選べます。 | |
| 基準荷重 | 100daN / 200daN | |

表現。また、重量物を動力けん引するハードな運搬環境に耐えるよう軸受構造の強度をアップするとともに、独自開発のアルミホイールを導入することでさらに車輪の横振れが少なく、高速けん引時に車輪が細かく振れる「シミー現象」の発生も抑えることができた。同社ではさらに繰り返し走行実証試験を実施。蓄積した走行安定性のノウハウを生かし、けん引運搬用に最適な「耐摩耗性ゴム車輪」を新開発。耐摩耗性ゴムの採用により長時間の走行でも摩耗が少なく長寿命化を実現するとともに、床面保護に優れたグリーンゴムを追加ラインアップした。グリーンゴムは従来のゴム（黒色）に比べタイヤ痕がつきにくい利点がある。販売価格はユーザー末端価格8000〜1万3000円前後を想定。年間販売予定台数は2万台（2017年度）。問い合わせは同社営業部、大阪支店（電話06-6747-5618）、東京支店（電話03-5816-1155）まで。

なお同製品は4月12〜14日の名古屋・工場設備・備品展に出展されたほか、6月21〜23日に東京ビッグサイトで開かれる機械要素技術展にも出展される予定。